



学校教育目標 『夢をもち 未来を 拓く子』

○よい子（やさしさと自律心をもった子供）○強い子（心身ともに健康な子供）○勉強する子（学ぶ喜びがわかる子供）

令和6年度
滑川町立宮前小学校
学校経営グランドデザイン

<目指す学校像> 子供たちの笑顔がいっぱいの学校

開校152年目
宮小の新時代を
つくっていく！



<目指す児童像> 人として基本的なことができる「人間力」をもつ児童

- ☐ あいさつができ、相手の幸せを願う言葉遣いができる
- ☐ 意見や考え方の違いを解決できる
- ☐ 進んで体を動かすことができる
- ☐ しっかり準備し、しっかり学ぶ
- ☐ 目標達成のために、友と協働する
- ☐ 感情をコントロールすることができる
- ☐ きまりを守って健康・安全な生活ができる
- ☐ 基本的な生活習慣を身に付ける
- ☐ 人の話をしっかり聞き、建設的に主張する

◇学び方を身に付ける

- ・各種学力調査結果を活用し授業改善する
- ・主体的対話的で深い学びを目指した授業づくり
- ・タブレット端末の効果的な活用
- ・学校課題研究の推進
- ・学習習慣を身に付ける

◇運動を愛好し、体力をつける

- ・体育的活動の充実と運動の楽しさを味わわせる授業づくり
- ・食育の推進
- ・体力プロフィールシートの活用

◇道徳教育、生徒指導、教育相談、特別支援教育、人権教育の充実

- ・「よい子のやくそく」の徹底
- ・いじめや差別のない人間関係づくり 人権感覚の育成
- ・いじめ防止対策推進
- ・「なやみアンケート」「生活アンケート」
- ・「人権感覚育成プログラム」の活用

◇健康で安全な明るくきれいな環境づくり

- ・手洗い・うがい・咳エチケット・歯磨きの見届け
- ・安全点検、すばやい修繕の徹底
- ・5S（整理 整頓 清掃 清潔 躰）の徹底

◇家庭、地域、関係諸機関との連携

- ・教育委員会、町長部局、警察等との連携
- ・PTA、学校応援団との連携
- ・学校運営協議会の設置（コミュニティ・スクール）
- ・学校間連携の推進
- ・スタディウィークの取組

質の高い魅力的な教育活動の推進

<目指す教師像> 情熱・力量・人間力のある 子供にとって最良のモデルとなる教職員

- ☐ 学び続け、学んだ事をアウトプットすることができる
- ☐ 相互利益を目指したコミュニケーションを図ることができる
- ☐ 多様な考えを持つ他者と協働して成果を出すことができる
- ☐ ワークライフバランスを意識した働き方ができる

◇個々の資質・技術の向上

- ・学び続ける教師 学んだ事をアウトプット
- ・OJTの推進 年次研修の効果的な活用
- ・目的を明確にした教育活動
- ・発達の理解（特別支援教育理解）
- ・学習指導・生活指導技術の向上
- ・意図の明確な教師行動
- ・（発問、見届ける位置、具体的肯定的な言葉かけ）
- ・学習内容を明確にした授業
- ・ケーススタディによる具体的対応
- ・人間関係調整力の向上（外部との折衝・連携）

◇働き方改革の推進

- ・ICTの有効活用
- ・時間管理意識
- ・働き方改革推進会議（カエル会議）の実施と改善活動
- ・ワークライフバランス
- ・諸会議の精選と効率化

◇組織的な学校運営の実現

- ・5S（整理 整頓 清掃 清潔 躰）の徹底
- ・予告 確認 連絡 報告 相談の徹底
- ・チームとして対応 意思決定システムの順守
- ・校務支援システムの活用
- ・ケース会議の活用（いじめ、不登校、就学支援）
- ・予算執行管理の徹底とコスト意識高揚（時間、経費）
- ・個々の創意工夫と挑戦を生かす（以下の視点で）
- ・子供のためになるか
- ・保護者・地域の理解を得られるか
- ・困難があっても説得することができるか

◇服務規律の徹底とマナーの向上

- ・法令の遵守（教職員事故防止）
- ・風通しのよい職場環境
- ・接遇能力の向上（電話応対 来客対応）

質の高い効率的な組織運営の実現

学校のあるべき姿を目指した改善活動

◇学校評価の充実

- ・カリキュラムマネジメント
- ・教育課程の改善（教育内容 教育の質）
- ・組織マネジメント
- ・管理職のリーダーシップ（方略・時期を明確にした指示）
- ・組織運営の質的向上（事務の正確性、効率化）
- ・児童・保護者への対応
- ・地域への貢献

◇自己評価の質の向上

- ・自律的PDCAサイクルの確立
- ・教師行動を中心とした授業分析
- ・各種学力調査結果の活用

◇関係諸機関との連携を通した改善活動

- ・コミュニティ・スクール（学校運営協議会の設置）
- ・（地域学校協働活動の推進）
- ・児童・保護者との協働をすすめる
- ・アンケートの改善・広報（HP、各種たより）の推進
- ・PTA、学校応援団との連携
- ・児童主体の活動の改善